

多田小学校・新山小学校統合委員会 要点記録

第 8 回

開催日時	平成 28 年 2 月 4 日(木) 午後 6 時 30 分～7 時 1 0 分	
開催場所	南中野区民活動センター洋室 1、2 号	
出席者	委員	吉成武男、黒羽英晴、高橋芙佐子、大越謙多郎、 小関貞柱、小林英子、大川奈々、大矢進一、石浦礼子、 道林京子、赤津知子、古澤貴子、松井敏、廣瀬淑識、 片寄玲子、小菅和子、浅野昭、板垣淑子 (敬称略、順不同)
	事務局	学校再編担当
会議次第	【報告】 1 区立小中学校の施設整備方法について 【議事】 1 統合新校の校名について 2 統合新校の校歌の制作方法について 3 統合新校の校章の制作方法について 4 その他	

第 8 回 多田小学校・新山小学校統合委員会 会議要旨

委員長

定刻となったため、これより第 8 回学校統合委員会を開会する。本日、傍聴者はいない。
議事に入る前に、報告事項がある。報告(1)「区立小中学校の施設整備方法について」説明を求める。

1 報告

報告(1) 区立小中学校の施設整備方法について

■資料「区立小中学校の施設整備方法について」教育委員会事務局副参事(学校再編担当)からの説明

1 大規模改修から改築への変更

教育委員会では、中野区立小中学校再編計画(第 2 次)及び中野区立小中学校施設整備計画を策定し、区立小中学校の再編と施設整備を計画的に進めることとしている。

計画では、原則として大規模改修により 30 年程度の長寿命化を図り、大規模改修から 30 年を経過した時点で改築することとしていた。

具体的な検討を進める中で、学校再編計画を策定した時点より児童・生徒数の増加が見込まれており、少子化対策にあわせて、区もさらなる子育て支援策を講ずることとしていることから、今後 6 歳～14 歳の人口が増加していくことが想定される。

こうしたことから一定の児童・生徒数の増加に対応するためには、大規模改修では教室数を確保することができないことや、新たな教育活動への対応や地域との連携に必要な施設なども

確保しにくいことが判明した。

その結果、一定の児童・生徒数に対応できる学校施設を確保しつつ、安全で安心な教育環境を早期に整えていくためにも、中野区立小中学校再編計画（第2次）及び中野区立小中学校施設整備計画において、大規模改修としている学校は、原則改築とする。

2 統合新校校舎への移転の時期の変更

統合新校校舎を大規模改修から改築に変更するため、統合時の校舎から新校舎へ移転する時期を、下記①及び②のとおり変更する。

①中野神明小学校の位置に予定している新校舎への移転の時期は平成31年度から平成32年度の夏頃となる。

②多田小学校の位置に予定している新校舎への移転の時期は平成33年度から、平成35年度となる。

■資料「中野神明小学校・新山小学校統合委員会検討スケジュール（参考）」事務局からの説明

- ・今回は、中野神明小学校・新山小学校統合委員会の検討スケジュールを参考に配付。
- ・施設の整備方法が大規模改修から改築になったことにより、「基本構想・基本計画」を策定していく必要があるが、多田小学校・新山小学校統合委員会は配付したスケジュールの2年後に「基本構想・基本計画」の策定作業が始まるため、来年度統合委員会で施設改修についてどの程度関わられるか検討していく。

※平成28年1月28日子ども文教委員会で報告した、「区立小中学校の施設整備方法に関する説明会の実施状況及び今後の対応について」の資料も参考として配付

委員長

今説明のあった「区立小中学校の施設整備方法について」何か意見等あるか。特にないようであれば報告を終了する。

2 議事

議事（1）統合新校の校名について

委員長

それでは議事に入る。議事（1）「統合新校の校名について」事務局の説明を求める。

■資料「校名候補について」事務局からの説明

1 南台（みなみだい）

応募者が書いた説明・理由

- ・地域の名前から
 - ・学校がどこにあるのか分かりやすく良いと思う
 - ・学校の近くに同名の保育園、公園、商店街などがあり親しみやすい
- 前回の統合委員会で委員が応募用紙に書いた主な意見

- ・地域が分かりやすく良いと思う
- ・地名、地域を優先に考えた
- ・学校の場所が分かりやすい

2 南中野（みなみなかの）

応募者が書いた説明・理由

- ・南中野中学校が近くにあるので同じ名前が良いと思う
- ・中野区の中で一番南にできる学校だから

前回の統合委員会で委員が応募用紙に書いた主な意見

- ・地名、地域を優先に考えた
- ・中学校との一体感がある
- ・南中野中学校に近いので、分かりやすいと思う

3 南の杜（みなみのもり）

応募者が書いた説明・理由

- ・多田神社の木々に見守られながら、子どもたちがのびのび学校生活を送れるようにという願いを込めた
- ・南は学校が中野区の南に位置するから

前回の統合委員会で委員が応募用紙に書いた主な意見

- ・寺社に見守られて、というのが良い
- ・音の響きが美しいと思う
- ・緑を連想させる名前が良い

委員長

今説明のあった「統合新校の校名について」、早速協議を進めていく。本日は、前回の統合委員会で絞り込まれた3つの校名から、最終的に統合委員会としての校名候補を決定したい。どの校名が良いか発言をする場合は、選んだ理由も含めて発言していただきたい。今回は順番に皆さんに発言してもらおう。

委員

前回の投票でも書いたが、「南台」が良いと思う。理由は、南台という地名があるから。その他の「南中野」は小学校と中学校は一貫校ではないので、校名として付けるのは難しいのではないかとと思うし、「南の杜」は良いと思うが、「杜」の部分については多田神社の学校ではないので違うと思う。やはり「南台」が地域性があって一番良いと思う。

委員

私は初めて見た時から「南の杜」が良いと思っていた。たくさんの中で光っているように思う。理由は、私も多田小学校の卒業生だが、校庭の奥に木々の緑があって、多田神社があるということで、パッと浮かんだのが「森」という言葉とその響きであった。この「杜」という漢字も素敵だと思う。

委員

この3つの校名であればどれに決まっても良いと思うが、「南台」と「南中野」に惹かれている。1つに選ばなければいけないのは難しいが、どうしても1つを選ぶということであれば、「南中野」が良いと思う。理由はこの資料に書いてあるとおり。

委員

私も「南台」と「南中野」が良いと思って悩んでいる。ただ、1つに選ぶとすれば「南台」が良いと思う。高台にあるといえはあし、確かに南中野中学校よりは上にあると思う。

委員

「南台」と「南の杜」で悩んでいる。ただ、「南の杜」は「平和の森小学校」と名前の音や印象が似ているので、地域性を尊重して「南台」が良いと思う。

委員

私も「南台」が良いと思う。理由はこれまで皆が発言されたものと同じである。

委員

「南台」というと、南台商店街のイメージが強いので、あまり良いと思わなかった。私は「南中野」と「南の杜」で悩んでいる。「南中野」は南中野中学校と一体感があって良いと思うし、「南の杜」は、この「杜」という漢字が素敵だと思う。どちらかに決めなければならないのであれば、「南の杜」が良いと思う。

委員

「南の杜」が良いと思う。新山小学校の周年行事でもらった航空写真を見たが、中野区は緑がとて少ない。中野区内で緑があるところは、街路樹や小さい公園くらいである。南中野地域には、多田小学校の傍に木々があって、寺や神社であるとか関係なく、ここに緑があるということで憩いの場所になっていると思う。また、響きがとても美しいので、「南の杜」が良い。

委員

私も「南の杜」が良いと思う。確かに、森というほど木がたくさんあるわけではないが、校名として響きも良い。多田小学校の校舎から校庭を見ると、木々の緑やお寺や神社がきれいに見えるので良いと思う。

委員

私は「南台」が良いと思う。地域性を大事にしたいと思うし、自分が最初に考えたのも「南台」であった。

委員

とても悩んでいる。南中野中学校と同じ校名だと良くないという意見もあったが、緑野小学校は中学校と同じ校名だが、特に問題はなかった。ただ、一番良いものを選ぶとすれば、地名の「南台」だと思う。

委員

残っている3つの校名はどれも良い名前だとは思うが、「南台」でお願いしたい。

委員

「南台」が良いと思う。「南中野」も良いと思うが、やはり地名が入っていることで学校の場所が分かりやすいのと、南中野中学と同じでない方が良いと思う。あと、「南の杜」の「杜」は、寺社を連想させるので、公立小学校の校名としてはあまり使用しないほうが良いのではと感じている。

委員

「南台」が良いと思う。子どもたちがすくすくと育つようにという願いを込めて「南台」というのではいかがか。

委員

悩んでいるが、分かりやすさということを重視すると、「南台」が良いと思う。

委員

私も「南台」が良いと思う。

委員

私は前回の投票でも「南の杜」を真っ先に書いた。理由は資料に書いてあるのと同様である。

委員長

私は「南台」が良いと思う。地域の名前であるし、声に出した時に呼びやすいと思う。

それでは、これで出席している委員全員に意見を聞いたが、どのような票数になっているか、事務局に発表してもらいたい。

事務局

「南台」が12票、「南の杜」が5票、「南中野」が1票となった。

委員長

そうすると、いま「南台」と「南の杜」の票数では2倍以上の差がある。「南台」が12票、「南の杜」が5票ということで、票が接近していれば、もう一度委員から意見を伺いたいと思っていたが、かなり差がある。ここは「南台」ということで如何か。

一異議なし

委員長

それでは、統合委員会の意見として、校名候補を「中野区立南台小学校」とする。

校名を決めるためにこれまで協議を重ねてきたが、皆もかなり悩んだと思う。今回も、2つ良いと思って悩んでいる方もいた。校名を決めるということは大変なことであったが、皆で決めたことなので、その校名を大事にして、引き続き統合に向けて頑張っていきたい。よろしくお願

いしたい。

なお、本日統合委員会として取りまとめた校名は、後日、教育委員会へ報告することになっている。報告については、統合委員会を代表して私と副委員長で行いたいが、よろしいか。

—異議なし—

委員長

また、教育委員会に報告する報告書の文章の確認についても時間的な制約があり、私と副委員長に一任していただきたいが、よろしいか。

—異議なし—

委員

参考に、先日決定した中野神明小学校・新山小学校の統合新校の名前が何になったかを教えてほしい。

事務局

2月1日月曜日に中野神明小学校・新山小学校統合委員会が開催された。協議の結果、「中野区立みなみの小学校」ということで決定した。

委員

ほかにはどのような校名が残っていたのか。

事務局

「中野弥生」、「南中野」、「みなみの」、「弥生」の4つの中から決定した。

委員長

南中野地域の統合新校の両方の校名が決定したということで、安心している。最後に、校名決定までの今後の流れについて、事務局から説明がある。

事務局

校名決定までの今後の流れについて説明する。先ほど委員長からも話があったが、2月中旬に統合委員会を代表して委員長と副委員長に本日取りまとめた校名候補を教育委員会へ報告してもらう。その後、平成28年6月に開催予定の区議会第2回定例会に上程し、議決が行われたのち正式に決定となる。それまではニュース等でも「(仮称)中野区立南台小学校」と表記する。また、次号の統合委員会ニュースで、校名候補が決定したことについて公表する予定である。

議事(2) 統合新校の校歌の制作方法について

委員長

議事(2) 統合新校の校歌の制作方法について、事務局の説明を求める。

■資料「統合新校の校歌の制作方法について」事務局からの説明

1 統合新校の校歌の制作方法について

① 校歌に入れたい歌詞や単語を募集する場合

募集範囲

A 校名募集時と同様の対象とする

多田小学校・新山小学校の児童・保護者、教職員、地域住民(地域の保育園・幼稚園の保護者、町会)

B 学校関係者のみを対象とする

多田小学校・新山小学校の児童・保護者、教職員

- ・校歌に入れたい歌詞や単語を統合委員会で選定し、専門家に作詞を依頼
- ・作曲についても別途専門家に依頼

② 校歌に入れたい歌詞や単語を募集しない場合

A 校歌に入れたい歌詞や単語を統合委員会の各委員から出す

- ・次回の統合委員会で、校歌に入れたい歌詞や単語について発表

- 各委員からの発表後、統合委員会で選定し、専門家に作詞を依頼
 - 作曲についても別途専門家に依頼
- B すべて専門家に依頼
- 依頼先や依頼方法の検討を行う。

2 検討スケジュール（案）

2月、3月：検討方法の協議

4月：募集手続き（歌詞等の募集を行う場合）

5月：歌詞等の協議（依頼先、依頼方法の協議・決定）

11月：校歌決定

（参考：両校の校歌）

多田小学校 校歌	新山小学校 校歌
作詞 尾山篤二郎 作曲 片山 正視	作詞 古関 吉雄 作曲 福井 直秋
1 むかしは広い武蔵野の 尾花篠原、原始林 今は都の中野区と 日に開け行く文化街 ここに多田小学校あり	1 風さわやかな 庭ひろく 翼きららに 鳥は舞い 富士の嶺のそむ 空青く たのしい歌ごえ わきのぼる
2 心優しく行儀よく 人の手本になれるよう 西には雲にそびえたつ 富士の高嶺を見るごとく 清らかに学ぶ子らあまた	2 清く正しく すこやかに しげる若葉に 陽はおどり 希望花さく 道はるか 栄えよ新山小学校
3 六とせの間いそしみて 世界の人と手をつなぎ 愛するようにならんため 学ぶ小学生われら ああ栄あれわが母校	

委員長

今説明のあった、統合新校の校歌の制作方法について、何か意見、質問はあるか。なければ、

統合新校の校歌に入れたい歌詞や単語の募集をするか、しないかという協議を行いたい。

委員

先日行われた、中野神明小学校・新山小学校統合委員会では、どのような方法に決まったのか教えてほしい。同じ地域なので、募集等については合わせた方が良い部分もある。

事務局

中野神明小学校・新山小学校統合委員会では、校歌に入れたい歌詞や単語を募集することになった。また、募集範囲としては、資料にあるA校名募集時と同様の対象とするということで、広く地域の方に関わってもらいたいという意見があった。

委員長

いま、中野神明小学校・新山小学校統合委員会で決まったことを説明してもらった。先ほど委員から、同じ南中野地域ということで本委員会でも同様に決定したいが如何か。

一異議なし

委員長

それでは、統合新校の校歌に入れたい歌詞や単語を募集することとし、対象は校名募集時と同様の対象とする。次回の統合委員会で募集用紙の案を見ながら協議をしていく。

事務局

校歌の件について補足で説明する。校歌の作詞について、今後専門家に依頼することになるが、委員の中で作詞家の知り合いがいるとか、この方に頼んでみたいという方がいれば、事務局まで知らせてほしい。

委員

多田小学校や新山小学校の卒業生で作詞できる方がいれば良いと思う。

委員長

卒業生や地域に関わりのある人に作ってもらえると嬉しい。もし知っている方がいれば、後で事務局へ連絡してほしい。他に何か意見はあるか。

委員

いま発言することでないかも知れないが、先ほどの校名で2番目に票数が多かった「南の杜」という単語や、「杜」と文字が歌詞に入っていると良いと思う。

委員

確かに、次点で票があったので思い入れはあると思う。

委員

校歌に入れたい歌詞については委員も応募できるので、そういう言葉があればどんどん応募してほしい。

委員

現在の中野神明小学校、多田小学校、新山小学校の校歌には全て「富士山」、「富士」という言葉が入っている。今、新山小学校から富士山が見えることは知っているが、多田小学校から富士山は見えるのか。

委員長

屋上からであれば見えると思う。

委員

屋上からは絶対に見える。

委員

南中野地域の小学校のすべての校歌で入っているので、こちらもキーワードになってくると思う。

委員長

そういうことも含めて、委員が入れたい言葉があればぜひ応募してもらいたい。作詞家の方にはそこからまた拾ってもらえると思う。他に意見はあるか。なければ議事を進める。

議事（3）統合新校の校章の制作方法について

委員長

続いて、（3）統合新校の校章の制作方法について、事務局の説明を求める。

■資料「統合新校の校章の制作方法について」事務局からの説明

1 統合新校の校章の制作方法について

① 校章の図案を募集する場合

募集範囲

A 校名募集時と同様の対象とする

多田小学校・新山小学校の児童・保護者、教職員、地域住民（地域の保育園・幼稚園の保護者、町会）

B 学校関係者のみを対象とする

多田小学校・新山小学校の児童・保護者、教職員

- ・応募のあった校章の図案の中から数点選び、専門家に依頼してデザイン化（手書きから製図）を行う。
- ・デザイン化したものから統合委員会で協議して選ぶ。

② 校章の図案を募集しない場合

A 統合委員会で校章の図案を決め、専門家にデザイン化を依頼

B すべて専門家に依頼

- ・デザイン化したものを数点提案してもらい、統合委員会で協議して決定する。

2 検討スケジュール（案）



2月、3月：検討方法の協議

4月：募集手続き（校章の図案を募集する場合）

5月：図案の協議

7月：校章決定、校旗の検討

（参考：両校の校章）

多田小学校 校章	新山小学校 校章
	
<p>【校章のゆらい】</p> <p>昔、多田小学校の周りは田畑・雑木林で秋には笹りんどうがたくさん咲いていた。また、笹りんどうはこの地方を治めていた多田満仲氏の家紋でもあり、多田神社の紋章としても引き継がれている。笹のように根強く、りんどうのように清楚で素直な子供になるよう、また外側の線は鏡で、いつも自分の生き方を見つめながら明るく輝くようにとの願いが込められている。</p>	<p>【校章のゆらい】</p> <p>郷土に対する愛情と、児童のすこやかな成長を願う心情を表している。また、笹りんどうが生い茂り源氏蛭が飛び交っていたと言われていた。多田満仲氏の家紋であった笹りんどうと蛭を中に入れ、身を写し心をただす鏡を外枠としている。「蛭の光で学問を修めた」という故事から新山小学校で学ぶ子供が自ら努力して、人間性の豊かな人に成長してほしいという願いが込められている。</p>

※参考資料として、「緑野小学校の校章決定の流れ」を配付

委員長

今説明のあった(3)統合新校の校章の制作方法について、何か意見等あるか。

委員

参考資料の3ページにある手描き作品をデザイン化したものを見ると、児童や地域の方が応募したものでも、プロがデザイン化すると本格的になる。自分のイメージがきちんと形になっている。これを見れば、応募したくなると思う。また、校名や校歌と同じく、広く募集した方が良い。

委員長

募集した方が良いという意見が出た。また、参考に中野神明小学校・新山小学校統合委員会ではどのように決定したのか事務局から説明してほしい。

事務局

校歌と同じように、募集することで決定した。

委員長

それでは、こちらの委員会も同じように募集していきたいと思うが、如何か。

一異議なし

委員長

では、校歌と同じく応募用紙の案を次回の統合委員会で協議していく。他に意見等あるか。

委員

資料にある両校の校章を見ると、「笹りんどう」と「鏡」が共通している。

委員

多田小学校の前身として、雑色尋常小学校があった。それが多田小学校となり、分校の新山小学校ができたという歴史があるので、校章にもつながりがあるのだと思う。

委員

雑色尋常小学校の校章も、この2つの校章に似ていたと記憶している。

委員

雑色尋常小学校の校章は新山小学校の校章と本当によく似ている。やはり雑色尋常小学校が基になったということがあるのだろう。

委員長

そうすると、統合新校の校章にも笹りんどうと鏡が入ると良いかもしれない。

委員

これまでの流れとしてはそうだったが、統合新校の校章はまた違っていても良いと思う。どんなものが応募されるか楽しみだ。

委員長

校章の由来を読んでもみると、多田小学校の場合は「自分の生き方を見つめる」とある。新山小学校は「身のうつし心をただす鏡を」と、何か映すという、生き方を見つめるとか、そういう思いがあるようだ。応募する方は、校章の由来などは知っているのか。

委員

応募用紙に校章とその由来を載せることで、皆に周知できると思う。応募用紙に掲載することは可能か。

事務局

次回、応募用紙の案を協議してもらうが、校章とその由来を入れたものを作成するので、確認してほしい。

委員長

少しでも良いものができるように、環境を整えていきたいと思う。それでは次回、その応募用紙の案を基に協議を進めていく。

議事(4)その他

委員長

議事（４）その他について事務局の説明を求める。

事務局

第9回の日程について、3月を予定している。年度末で多忙のところ申し訳ないが、出席をお願いしたい。委員長と両学校の予定を確認したところ、3月8日火曜日に開催したいが如何か。

委員長

次回は、会場の都合もあるようだ。3月8日火曜日でよろしいか。

一異議なし

委員長

では、時期が近づいたら改めて開催通知を事務局から送付する。そのほかに何かあるか。ないようであれば、本日の統合委員会はこれをもって終了する。